

「置き配」での トラブルに注意

事例1 通販サイトに本などを注文した。
数日前、**置き配**での**配達完了**
メールが来たが、商品は**届いていない**。

添付されていた玄関の写真も我が家のものではなかった。
(70歳代 女性)

事例2 ネット通販でCDを注文した。**置き配**を**希望したつもりはない**が、玄関前に置かれたようで、配達された写真をサイトで確認した。しかし、数時間放置されていたため**盗まれた**ようで、商品を受け取っていない。
(70歳代 男性)



©Kurosaki Gen

ひとこと助言

メリットと
デメリットを理解



見守るくん

- 玄関先などの指定した場所に置くことで配達を完了する「置き配」は、ネット通販を中心に、急速に普及していますが、誤配、盗難などのリスクもあります。メリットとデメリットを理解して利用しましょう。
- ネット通販で商品を購入する際に、初期設定が置き配になっている場合があります。意図せず置き配を選択していないか、注文前に確認しましょう。
- 置き配を利用する場合は、注文前に利用規約をよく読み、誤配、盗難などのリスクを理解し、トラブルの際の補償、連絡先を把握しておきましょう。
- 宅配業者からの配達完了通知などで到着を確認したら、早めに引き取りましょう。置き配用の宅配ボックスや宅配バッグなどを利用するのもよいでしょう。
- 困ったときは、すぐにお住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください(消費者ホットライン 188)。